

Q & A

4066 & 4088 ヘッドバンド・マイクロホン

DPA のヘッドバンド・マイクロホンは小型・超軽量で目立たないデザインです。自然でクリアな音質と優れた機能性を持ち、世界中の劇場で使用されています。

ウェブページ：

4066(無指向性)

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1357.html

4088(単一指向性)

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1358.html



INDEX

- Q.1 DPA Microphones はどの国のメーカーですか？ またどこでマイクロホンを生産していますか？
- Q.2 DPA のヘッドバンド・マイクロホンは、どのような音質なのでしょうか？
- Q.3 「4066」と「4088」の2機種がありますが、どのような違いがありますか？
- Q.4 装着する際に、微調整は可能ですか？
- Q.5 マイクロホンはどのような位置に装着すればいいですか？
- Q.6 4066 や 4088 をワイヤレスシステムで使いたいのですが、可能でしょうか？
- Q.7 4066 に付属するグリッドの使用方法を教えてください。
- Q.8 4088 のマイクカプセルに取り付けられているグリッドは何ですか？
- Q.9 マイクブームのマイクロホン本体近くのゴムは何ですか？
- Q.10 マイクロホンに付属している U 字型のゴム製のアクセサリーは、どのように使用するものですか？
- Q.11 ヘッドバンド・マイクロホンを使用するにあたり、注意点はありますか？

Q.1

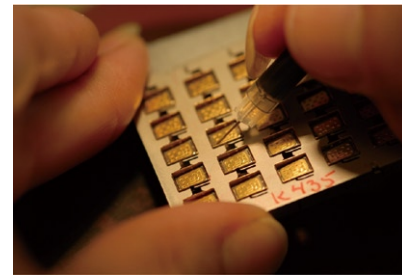
DPA Microphones はどの国のメーカーですか？ またどこでマイクロホンを生産していますか？

A

DPA は、デンマークのメーカーです。DPA が販売するマイクロホンは、デンマーク国内に所有している工場では一本一本ハンドメイドで生産しています。

さらに詳しい DPA Microphones の情報は

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/34.html をご覧ください。



Q.2

DPA のヘッドバンド・マイクロホンは、どのような音質なのでしょう？

A

透明感のある自然な音です。多くのミュージシャンやサウンドエンジニアから、EQ をかけずにそのまま使える素直な音質と評価を頂いています。

Q.3

「4066」と「4088」の2機種がありますが、どのような違いがありますか？

A

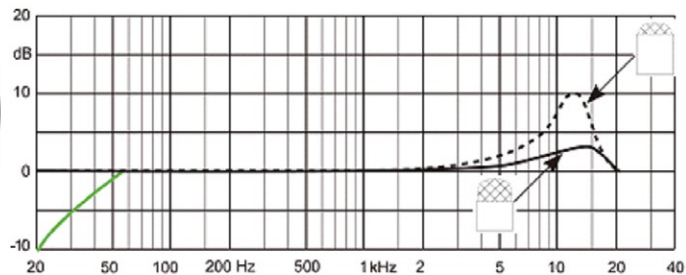
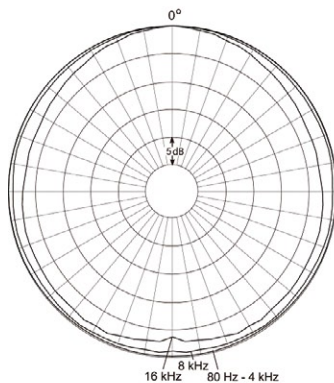
「4066」はオールラウンドに使用できる無指向性マイクロホンです。「4088」は、ライブパフォーマンスに特化した単一指向性マイクロホンで、ハウリングに強い設計を施しています。

両機種ともファンタム電源で駆動するコンデンサー・マイクロホンで、黒 (-B)、ベージュ (-F)、ブラウン (-C) の3色を用意しています。

4066(無指向性)

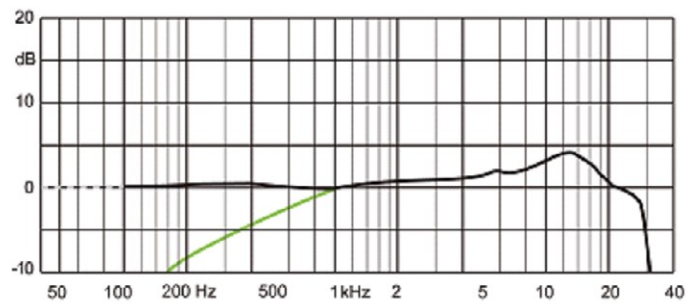
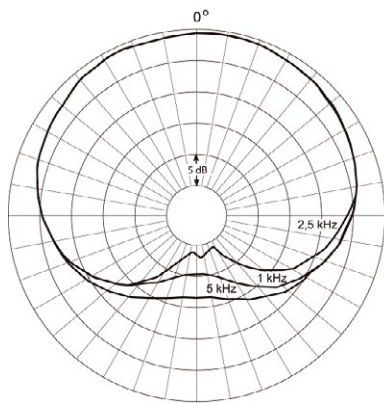
マイクロホンの固定位置の自由度が高く、目立たないデザイン。

音質だけではなく自然なスタイルにこだわる方に最適です。



4088(単一指向性)

ライブステージなど、周囲が賑やかでフィードバックやハウリングが起こりやすい環境に最適です。



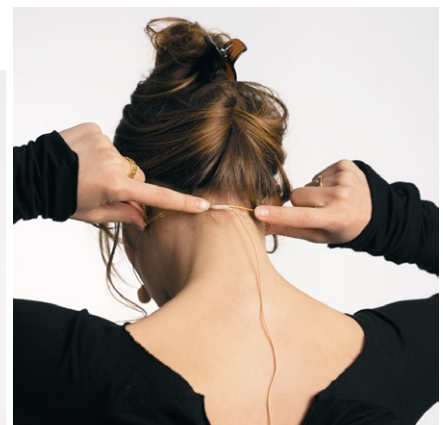
Q.4

装着する際に、微調整は可能ですか？

A

以下の調整が可能です。

- ・ブームとヘッドバンドを分離できるため、左右のどちらにもマイクロホンを装着できます。
- ・ブームの長さを調整でき、こめかみ、頬、口の真横など好みの位置にマイクロホンを装着可能です。
- ・ヘッドバンドは頭部のサイズにあわせて自在に伸縮調整でき、装着の安定性を高めます。



Q.5

マイクロホンはどのような位置に装着すればいいですか？

A

4066（無指向性）はマイクロホンの位置にかかわらず收音はできますが、頬の前後あたりに装着するのが一般的です。環境やお求めの音質などに応じてお試しください。

4088（単一指向性）は口の真横（2～3cm）に装着するとポップノイズが発生しにくく、解像度の高い音質での收音が可能です。

※注：口の正面に固定すると、吹かれ、ポップノイズの原因となりますのでご注意ください。



例：左側の女性は 4066（無指向性）を頬のあたりにマイクロホンを装着。右側の男性は 4088（単一指向性）を口の真横に装着しています。

Q.6

4066 や 4088 をワイヤレスシステムで使いたいのですが、可能でしょうか？

A

可能です。マイクロホンケーブルの終端にマイクロドット端子（※）が付いています。この端子に別売の変換アダプターを接続することで、ほぼ全てのワイヤレスシステムで使用可能です。



※マイクロドット端子

ワイヤレスシステム用 変換アダプター一覧

http://www.hibino-intersound.co.jp/dpa_microphones/1842.html

Q.7

4066 に付属するグリッドの使用方を教えてください。

A

4066 はソフトブーストとハイブーストの2種類のグリッドを付属しています。工場出荷時は、ソフトブーストタイプのグリッドを装着しています。明瞭度を高めたり、高域をさらに強調したい場合にはハイブーストタイプのグリッドを使用してください。



ソフトブースト



ハイブースト

Q.8

4088 のマイクカプセルに取り付けられているグリッドは何ですか？

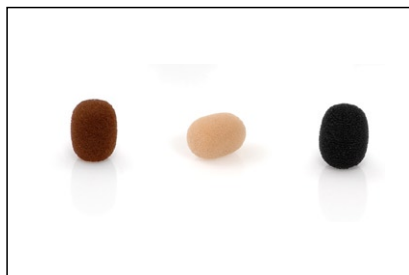
A

ポップノイズを軽減するポップスクリーンです。この上にウィンドスクリーンを装着してマイクロホンをお使い下さい。

※注：4066 にはポップスクリーンは付属しておらず、装着もできません。



ポップスクリーン



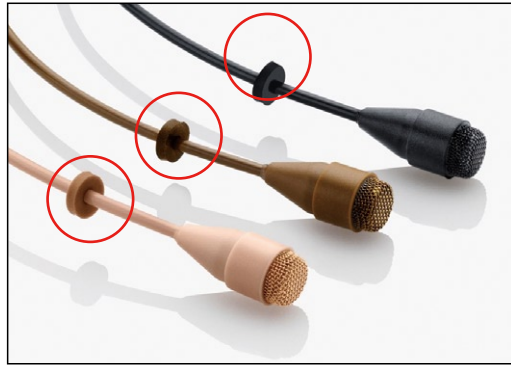
ウィンドスクリーン

Q.9

マイクブームのマイクロホン本体近くのゴムは何ですか？

A

汗止めです。マイクロホンへの汗の付着を防止します。



Q.10

マイクロホンに付属しているU字型のゴム製のアクセサリ（写真）は、どのように使用するものですか？



A

マイクロドット端子の固定リングを締めたり、緩めたりするツールです。変換アダプターの取り付けや取り外しの際に使用してください。



Q.11

ヘッドバンド・マイクロホンを使用するにあたり、注意点はありますか？

A

ヘッドバンド上のクリップは、マイクロホンブームの固定およびスライドのために付けられています。ケーブルをクリップに挟むと断線の原因となりますので、ご注意ください。



■お問い合わせ先

ヒビノインターサウンド株式会社 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881

2011年04月